



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月5日

上場会社名 株式会社 デサント 上場取引所 東  
 コード番号 8114 URL http://www.descente.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小関 秀一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 土橋 晃 (TEL) 06-6774-0365  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,553	△47.2	△3,159	—	△3,149	—	△2,018	—
2020年3月期第1四半期	29,479	△4.2	451	△59.6	577	△51.7	354	△63.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △4,354百万円( —%) 2020年3月期第1四半期 △306百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△26.76	—
2020年3月期第1四半期	4.71	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	96,781	67,836	70.1
2020年3月期	108,504	72,193	66.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 67,836百万円 2020年3月期 72,193百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、金融機関からの借入を実行している状況を鑑み、現段階では未定とし、決定後速やかに公表いたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	△37.8	△4,000	—	△4,100	—	△2,000	—	△26.52
通期	101,000	△18.9	500	31.7	550	20.4	5,000	—	66.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料8ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	76,924,176株	2020年3月期	76,924,176株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,490,824株	2020年3月期	1,489,862株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	75,434,073株	2020年3月期1Q	75,408,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は15,553百万円(前年同四半期比47.2%減)、営業損失は3,159百万円(前年同四半期は451百万円の営業利益)、経常損失は3,149百万円(前年同四半期は577百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,018百万円(前年同四半期は354百万円の四半期純利益)となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。なお、主要な在外子会社の決算期は12月であり、連結財務諸表の作成にあたっては2020年3月31日現在(2020年1月1日から2020年3月31日まで)の在外子会社財務諸表を使用しております。また、各セグメントの業績には持分法適用関連会社の数値は含まれておりません。

(セグメント別売上高)

セグメントの名称	売上高(百万円) (前年同四半期比)	セグメント利益又は損失(百万円) (前年同四半期比)
日 本	5,083 (47.1%)	△2,595 (前年同四半期△1,486百万円)
韓 国	9,375 (56.3%)	△494 (前年同四半期2,197百万円)
中 国	875 (65.6%)	△34 (前年同四半期△10百万円)
そ の 他	218 (30.9%)	△40 (前年同四半期△218百万円)
調 整 額	—	5 (前年同四半期△30百万円)
合 計	15,553 (52.8%)	△3,159 (前年同四半期451百万円)

(日本)

新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)の感染拡大に伴い4月は、緊急事態宣言の発令を受け、57店の直営店およびショッピングモール、百貨店等卸売先店舗が臨時休業しました。5月からは徐々に店舗が営業再開され、6月に入り全店舗営業を再開しましたが、インバウンドを含み来店客数の回復は伸び悩んでおり、期間を通して実店舗の売上高は減少しました。Eコマースではサイト設立2周年キャンペーン等の施策実施により売上高は前年を大きく上回りましたが、広告販促費等の販管費削減を含めても実店舗売上高の減少をカバーするには至らず、大幅な減収、損失拡大となりました。

(韓国)

『アンプロ』では出店を行う一方で、不採算店舗の閉店を進めるなど、収益性の向上に努めております。1月は端境期商品などの売れ行きが好調でしたが、韓国では2月から3月にかけての新型コロナ感染拡大の影響が大きく、結果として大幅な減収減益となりました。

(中国)

新型コロナ感染拡大の影響で、1月下旬から2月に店舗の臨時休業等によりセグメント売上高、損益および持分法投資損益は大幅な減収および損失となりました。一方で連結決算の売上高には計上されませんが、持分法適用関連会社が展開する『デサント』ブランドの事業については、Eコマース売上高が前年から倍増するなど好調を維持しており、売上高・利益ともに前年同四半期より拡大しております。

(その他)

「イノヴェイトグループ」の事業撤退及びDESCENTE ATHLETIC AMERICAS INC. やDESCENTE NORTH AMERICA INC.、SINGAPORE DESCENTE PTE. LTD. の事業休止等による卸売事業への構造転換を図った結果、売上高は前年を下回りましたが、上記子会社の固定費の減少により損失は減少しました。

品目別売上高の状況は次のとおりであります。

(品目別売上高)

区 分	金 額	構 成 比	前年同四半期比
	百万円	%	%
アスレチックウェア及びその関連商品	10,901	70.1	51.3
ゴルフウェア及びその関連商品	3,804	24.5	58.4
アウトドアウェア及びその関連商品	848	5.5	49.5
合 計	15,553	100.0	52.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(アスレチックウェア及びその関連商品)

『アンプロ』において、主に韓国でバックパック「DANKER」やダッドシューズをはじめとするライフスタイル商品の売上高を拡大しておりますが、新型コロナ感染拡大により、アスレチックカテゴリーの売上高は、10,901百万円と前年同四半期比48.7%の減収となりました。

(ゴルフウェア及びその関連商品)

各国のEコマース売上高は前年を大きく上回っているものの新型コロナの感染拡大による店頭売上の減少が影響し、ゴルフカテゴリーの売上高は、3,804百万円と前年同四半期比41.6%の減収となりました。

(全社的な取り組み)

その他のトピックスとして、中国で『デサント』ブランドの事業を展開する合弁会社の再編について7月15日に発表しました。当社が保有する『デサント』ブランドの中国における商標権等を、新たに設立する商標管理会社を通じて合弁会社に保有させ、今後の中国での展開の更なる加速・拡大を図ります。当社は合弁会社への出資比率を現状の30%から40%に増加させ、同ブランドの中国事業にかかる収益を拡大します。日本では、当社が展開する各ブランドを代表するトップアスリートがアンバサダーとなり、お客様とつながる新プロジェクト“TEAM DESCENTE(チームデサント)”プロジェクトにおいて、外出自粛が続く中、お客様の健康維持や不安の緩和を少しでもサポートできるように、契約アスリートたちが考えた「おうちで遊べるスポーツ」動画の紹介を行いました。2019年8月に公表した中期経営計画「D-Summit 2021」において重点戦略として掲げている日本事業の収益改善、DTCビジネスの強化に向け、オウンドメディア“ULLR MAG(ウルマグ).”を立ち上げました。より幅広いお客様とのコミュニケーションを深めることを目的として商品紹介に限らず、お客様がカラダも心も豊かな日々を送るための価値ある情報を発信していきます。また「D-Summit 2021」に基づくESG視点を取り入れたサステナビリティへの取り組みとして、3月に『デサント』ブランドで展開する「水沢ダウン」の生産工場であるデサントアパレル株式会社水沢工場の使用電力の100%を再生可能エネルギーに由来した電力供給に切り替えました。今後も環境負荷の低減を実現するモノ創りを継続してまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は96,781百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,722百万円減少致しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ9,621百万円減少し、58,394百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少6,060百万円、受取手形及び売掛金の減少6,829百万円、商品及び製品の増加3,308百万円などによるものです。固定資産は前連結会計年度末に比べ2,101百万円減少し、38,387百万円となりました。これは主に建物及び構築物(純額)の減少372百万円、有形固定資産その他に含まれる使用権資産の減少785百万円、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券の減少295百万円などによるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ7,366百万円減少し、28,944百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少4,432百万円、流動負債のその他に含まれる未払金の減少2,214百万円、短期借入金の増加1,563百万円などによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ4,356百万円減少し、67,836百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少2,018百万円、為替換算調整勘定の減少2,161百万円などによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.6%増の70.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2020年3月期から2022年3月期までの3ヵ年を対象とした新中期経営計画「D-Summit 2021」を策定しました。「モノづくりの強化」「アジアへの集中」「日本事業の収益改善」を重点戦略に掲げ、社会に「スポーツを遊ぶ楽しさ」という独自の価値を提供し続け、更なる企業価値の向上を図ります。

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナ感染拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき7月15日に連結業績予想を公表いたしました。新型コロナ感染拡大の影響は一定期間にわたり継続すると想定していますが、韓国及び中国の店舗につきましては、同エリアの第2四半期にあたる4月末には全店舗営業が再開し、売上も回復してきています。その状況も踏まえ、第3四半期以降に売上高が一定水準まで回復すると想定し、下半期では黒字となる見通しです。さらに、中国における合弁会社の再編に伴い、持分変動差額(特別利益)約4,000百万円を計上すること等により親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期実績を大幅に上回る見通しです。

詳細は7月15日に公表いたしました「2021年3月期業績予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,309	14,248
受取手形及び売掛金	17,319	10,490
商品及び製品	26,575	29,883
仕掛品	195	155
原材料及び貯蔵品	726	688
その他	3,006	3,017
貸倒引当金	△118	△90
流動資産合計	68,015	58,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,485	11,112
その他	16,265	15,233
有形固定資産合計	27,750	26,346
無形固定資産		
2,961	2,961	2,797
投資その他の資産		
その他	9,832	9,297
貸倒引当金	△55	△54
投資その他の資産合計	9,777	9,242
固定資産合計	40,488	38,387
資産合計	108,504	96,781
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,648	12,216
短期借入金	1,436	3,000
1年内返済予定の長期借入金	225	225
未払法人税等	38	143
賞与引当金	965	474
返品調整引当金	837	583
その他	8,625	5,786
流動負債合計	28,776	22,428
固定負債		
長期借入金	295	294
退職給付に係る負債	968	1,139
その他	6,270	5,081
固定負債合計	7,534	6,516
負債合計	36,311	28,944

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,846	3,846
資本剰余金	25,316	25,315
利益剰余金	43,190	41,171
自己株式	△633	△633
株主資本合計	71,719	69,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	373	235
繰延ヘッジ損益	13	11
為替換算調整勘定	218	△1,943
退職給付に係る調整累計額	△131	△165
その他の包括利益累計額合計	473	△1,862
純資産合計	72,193	67,836
負債純資産合計	108,504	96,781

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	29,479	15,553
売上原価	12,209	7,151
売上総利益	17,269	8,401
返品調整引当金戻入額	104	253
差引売上総利益	17,374	8,655
販売費及び一般管理費	16,923	11,815
営業利益又は営業損失(△)	451	△3,159
営業外収益		
受取利息	92	50
受取配当金	25	25
持分法による投資利益	88	—
為替差益	—	42
その他	77	79
営業外収益合計	283	197
営業外費用		
支払利息	71	28
固定資産除却損	17	20
持分法による投資損失	—	129
為替差損	66	—
その他	2	9
営業外費用合計	157	187
経常利益又は経常損失(△)	577	△3,149
特別利益		
投資有価証券売却益	—	403
特別利益合計	—	403
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	577	△2,745
法人税、住民税及び事業税	319	45
法人税等調整額	△96	△509
法人税等還付税額	—	△263
法人税等合計	222	△727
四半期純利益又は四半期純損失(△)	354	△2,018
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	354	△2,018

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	354	△2,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132	△138
繰延ヘッジ損益	32	△1
為替換算調整勘定	△599	△2,058
退職給付に係る調整額	8	△33
持分法適用会社に対する持分相当額	29	△103
その他の包括利益合計	△661	△2,336
四半期包括利益	△306	△4,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△306	△4,354

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社について、税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当該連結子会社の法人税等は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	韓国	中国	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,782	16,656	1,334	706	29,479	—	29,479
セグメント間の内部売上高 又は振替高	204	275	8	24	512	△512	—
計	10,986	16,931	1,343	730	29,992	△512	29,479
セグメント利益又は損失	△1,486	2,197	△10	△218	481	△30	451
その他の項目							
持分法による投資利益	—	43	33	—	76	11	88
持分法適用会社への投資額	—	291	2,132	—	2,424	—	2,424

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△30百万円には、セグメント間取引消去7百万円、棚卸資産の未実現利益の調整額△37百万円を含んでおります。

(注) 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	韓国	中国	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,083	9,375	875	218	15,553	—	15,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	227	89	—	2	319	△319	—
計	5,311	9,465	875	220	15,873	△319	15,553
セグメント利益又は損失	△2,595	△494	△34	△40	△3,164	5	△3,159
その他の項目							
持分法による投資利益	—	△28	△84	—	△112	△17	△129
持分法適用会社への投資額	—	273	1,982	—	2,255	—	2,255

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額5百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、棚卸資産の未実現利益の調整額5百万円を含んでおります。

(注) 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「アジア」に含めておりました「韓国」及び「中国」について、重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更し、「アジア」を「韓国」「中国」及び「その他」の3区分に変更しております。

また、前連結会計年度において「欧米」に含まれておりました全ての欧米子会社について、清算決議等を行ったことに伴い「欧米」の重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円、%）

	韓国	中国	その他	計
I 海外売上高	16,661	1,620	842	19,124
II 連結売上高				29,479
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	56.5	5.5	2.9	64.9

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円、%）

	韓国	中国	その他	計
I 海外売上高	8,964	1,369	348	10,682
II 連結売上高				15,553
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	57.6	8.8	2.2	68.7

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。